

アフリカ経済情勢(2024年1月第4・5週)

【ポイント】

- 中国は15年連続でアフリカ最大の貿易パートナーであり続け、二国間貿易は2023年に過去最高の2,821億ドルに達した。(下記1(1)参照)
- 南アフリカはアフリカ自由貿易地域(AfCFTA)の下で初の輸出を行った。(下記1(2)参照)
- 世界銀行は、ガーナの経済回復を支援するため、3億ドルの資金援助を承認した。(下記2(5)参照)

1 アフリカ全般

- (1)中国は15年連続でアフリカ最大の貿易パートナーであり続け、二国間貿易は2023年に過去最高の2,821億ドルに達したと、商務省当局者が発表した。(CGTN)
- (2)南アフリカはアフリカ自由貿易地域(AfCFTA)の下で初の輸出を行った。(RFI)
- (3)アフリカの航空会社の2023年トラフィックは前年比38.7%増となり、中南米や北米、欧州の航空会社を上回った。(The East Africa)

2 アフリカ各国

- (1)エチオピア、ジブチへの飲料水供給を増加へ。エチオピアはジブチへの安全な飲料水の供給量を1日あたり2万立方メートルから10万立方メートルに増やすと発表。(Fanabc)
- (2)エチオピアの国営通信事業者であるエチオ・テレコムは、外貨不足をもとめせず、2023/2024年上半期の収入が26%増加し、429億ブルに達したことを報告。(ENA)
- (3)国際通貨基金(IMF)は、資金難に苦しむ東アフリカのケニアの財政を支えるため、9億4,100万米ドル以上の新規融資を承認したと発表。(RFI)
- (4)エチオピア電力(EEP)は、エチオピア会計年度の上半期において、国内顧客および近隣諸国への電力販売により、6ヶ月で26億ブル以上を獲得。(Fanabc)
- (5)世界銀行は、ガーナの経済回復を支援するため、3億ドルの資金援助を承認した。(Reuters)
- (6)エジプト、初の原子力発電所「エル・ダバア」の建設を開始。(Africa News)
- (7)コートジボワールは債券市場から26億米ドルを借り入れ。(RFI)
- (8)マリの金採掘トンネルが崩落、70人以上が死亡。(AA)
- (9)中国企業、コンゴ民主共和国のインフラに最大70億ドルの投資を発表。(VOA)
- (10)ブルキナファソは、ロシアから25,000トンの小麦を無償で受け取ったと発表した。(BBC)
- (11)エチオピア、政府が思い切った決断を下し、自家用燃料で走る車の輸入をすべて禁止。そのため、個人向けには電気自動車のみが輸入が許可される。(RFI)
- (12)ガーナは、2024年3月8日から24日まで首都アクラで予定されている第13回アフリカ競技大会の開催に向け、準備を本格化させている。(AU事務局)
- (13)エジプト宇宙庁(EgSA)は、中国の小型軌道ロケットJielong-3(Smart Dragon-3)に搭載されたNexSat-1衛星を軌道に打ち上げ、その後、衛星との通信を確立した。(The Space Watch)
- (14)トルコと東アフリカのジブチは、農業、観光、環境、漁業、標準化など15分野での協力強化に合意した。(yenisafak)
- (15)ブルキナファソは、マラリアワクチンを定期予防接種スケジュールに組み込んだアフリカ地域で2番目の国になった。(AfricaNews)